

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調書

4-IV-8

4-IV-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ピーク時の宿泊施設確保に向けた本土側との連携
節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	佐渡観光交流機構
事業(施策)名	8 宿泊施設連携体制の構築	関連団体	新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、佐渡市観光振興課、県観光協会
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ピーク時の宿泊施設不足への対応として、佐渡と新潟本土を繋ぐ地域を中心に県内全域での連携を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本土側の関係機関と連携を図り、島内の宿泊予約状況を随時確認できる情報共有体制を構築する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊施設連携体制を構築する。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡クリーン認証制度の開始(令和5年3月終了) ○ トキめき佐渡・新潟観光圏事業により、モニターツアーを開催(実施日:令和2年11月28日～30日) 		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インバウンドの復活に伴い、コロナ禍で整備してきた各種モニターツアーを開催する。 ● 新潟-佐渡共有の観光圏ホームページ本体の繁体字対応を行い、広告を行う際に直接HPに誘導できるようにする。 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調整に期間を要し、モニターツアーは実施できなかったが、佐渡で1泊、連携市で1泊など新たな宿泊プランを創出にむけ、新潟市・上越市と次年度事業を綿密に検討して、体制整備を行った。 ● ホームページでの繁体字対応は令和6年度の実施に向けて状況を整えた。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続き関係者と連絡を密に取りながら情報共有を図り、現状に合ったニーズを把握する必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新潟県内・島内の民泊を含めた施設の収容人数を再確認し、関係者に共有する。新潟全域での滞在時間増加を目指す。 ■ 宿泊施設向けインバウンド受け入れセミナーの実施 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ モニターツアーの実施こそ達成できてはいないが、新潟市・上越市との話し合いが始まるなど、連携の体制整備が開始できた。</p> <p>[A ・ B ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。